

入場
無料

川崎大空襲記録展

COLORS
FUTURE!
ACTIONS
KAWASAKI 100th

Colors, Future!
いろいろって、未来。
川崎市

戦時下の市民生活と 川崎大空襲

令和6年3月10日(日) ~ 5月6日(月)

月曜日、第3火曜日、4月30日は休館。4月29日、5月6日は開館。

午前9時～午後5時 川崎市平和館 1階 屋内広場

六郷橋付近から第一京浜国道方面を見る

オープニングイベント 参加費無料、申込不要、定員250人

3月10日(日) 午後1時30分～ 川崎市平和館 1階 屋内広場

- ① 「戦争体験を語る・聞く」～川崎大空襲のお話を体験者からお聞きします～
- ② 「親子平和推進事業」～東橋中学校の生徒が平和学習の成果を発表します～

- 公文書館展示 防空認識と焦土の現実
- 明治大学平和教育登戸研究所資料館 特別展示 極秘機関「ヤマ機関」と登戸研究所

主催 川崎市

協力 公文書館、世田谷区立平和資料館、八王子市郷土資料館、明治大学平和教育登戸研究所資料館、川崎中原の空襲・戦災を記録する会、工藤洋三

問合せ 川崎市平和館 電話：044-433-0171

川崎大空襲について

「川崎大空襲」は、昭和20年4月15日午後10時3分に空襲警報が発令され、ほとんど同時に爆撃が開始されました。この日の攻撃目標は、川崎市や東京南部で、米軍の記録によれば川崎市等に対して、B29爆撃機194機が来襲し、焼夷弾^{しょういだん}12,748発（1,072トン）、高性能爆弾^{こうせいのおうぼくだん}162発（18トン）、破砕性爆弾^{はさいせいぼくだん}98発（20トン）を投下しています。

この爆撃によって、川崎市の中心部は市役所を残して一面の焼野原となってしまいました。大空襲の被害は、全半焼壊家屋33,361戸、同工場等287、罹災者は10万人を超えています。また、川崎市が空襲で出した死者約1,000人、負傷者約15,000人の大半は、この大空襲によるものとみられます。

今年の川崎大空襲記録展では、悲惨な被害をもたらした川崎大空襲の解説とともに、戦時下の市民生活にスポットを当てた展示をします。また、米軍の空襲の計画・実行・効果検証の資料を初展示するとともに、神奈川県内の空襲についても紹介します。

ぜひ御覧いただき、改めて平和の尊さについて考えてみませんか。



疎開先で、燃料用の薪ひろいをする大師国民学校の生徒たち



二子三業地での勤勞奉仕風景(高津区ふるさとアーカイブより)

【川崎市平和館】

〒211-0021 川崎市中原区木月住吉町33-1

電話：044-433-0171

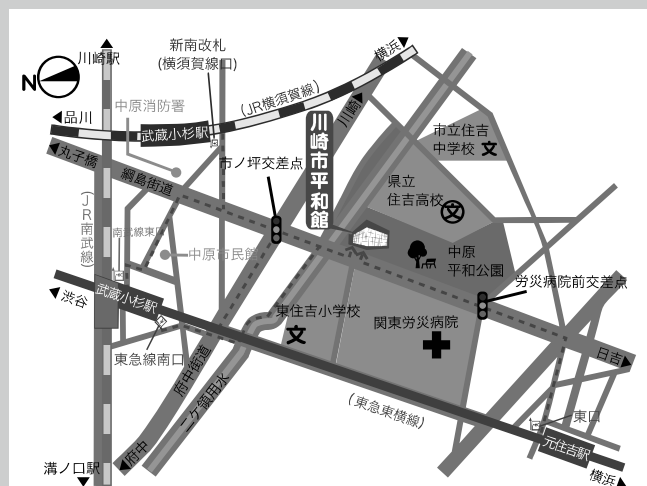
Fax：044-433-0232

交通：JR南武線・JR横須賀線、東急東横線・目黒線

「武蔵小杉駅」から徒歩約10分、

東急東横線・目黒線「元住吉駅」から徒歩約10分

* 駐車場が狭いため、公共交通機関を御利用ください *



オープニングイベント

3月10日①午後1時30分～
川崎市平和館 1階 屋内広場

①「戦争体験を語る・聞く」

～川崎大空襲のお話を体験者からお聞きます～

②「親子平和推進事業」

～東橋中学校の生徒が平和学習の成果を発表します～

参加費無料、申込不要、定員250人